

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
A班 班リーダー 商工観光部長	三芳 (29)	7月31日(金) 19:00～21:00 三芳公民館	①人口減少は食い止められないことだから、発想の転換をして少ない人口の中で、何をしたら人々が幸せに暮らせるかを考えたほうが良いのではないかと。 ②出生率を上げたいというのが、経済面での不安が大きい。3人目以降の子どもに手厚い経済的支援策を設けて欲しい。また、子どもが4～5人いる人達の意見を聞いて、安心して生み育てられる環境を設定して欲しい。 ③子どもが多いと遊び場にもお金がかかる。屋根やトイレを完備した川岸で遊べる場所を数か所作って欲しい。 ④福岡ドームや別府温泉等を利用して、人を呼び込むような事をしてはどうか。 ⑤高校まで日田市で教育を受け、就職や大学進学となると市外へ県外に出て行く者が多い。雇用の種、働く場所がないと、人口減少対策にも限界があるのではないかと。 ⑥JRとも話して、通勤通学に利用しやすい方向を提案してはどうか。また、通勤通学するのに、収入云々言わず補助金や貸付金を考えられないか。 ⑦新たな企業誘致は難しいと思う。やはり農業・林業等が地産地消できない、地区のシンボリック特産品を考えた上、水質の改善をしたり、今ある工場の見学会等を企画し興味を持たせる等、細かい知恵を集めて地道に進められたら良い。すそ野を広げないと人口減少は加速する一方である。小さなことを積み重ねていってはどうか。 ⑧地方創生の予算として国の予算が1080億円と報道されていたが、日田市としてはどのくらいの予算が投入できるのか。	①経済的な面等からもある程度の人口は必要だと思います。人口減少対策としては、何が人々の幸福につながるのかも考えていきたい。 ②いろいろ調査し意見を聞きながら、市の政策を検討していきたい。 ③「水郷日田」らしい地域の自然を活かした取り組みだと思っているので、検討していきたい。 ④定住人口を増やす取り組みには政策的に限界があります。幸いにも日田市は福岡等の都市圏に近い。この立地条件等を生かし、今まで以上に交流人口を増やす政策を考えていきたい。 ⑤農林業、観光の振興によって、雇用の場を創出できないか考えています。また、福岡までJRや高速バスを利用して通勤通学している方が約100名位います。調査してペタタウン的な事業はできないか考えていきたい。市外に出て行った方々が、帰りたいような環境をどう整備していけばいいのか、水や6次産業の企業誘致はできないものか等、考えていきたい。 ⑥ノンストップバスはあるが、JRにも提案すればもっと利用しやすくなるかもしれない。奨学金制度はあるが、市としても実現可能な範囲で検討していきたい。 ⑦小学生の市内企業見学は、人材育成のためにも大切ですが、地域を待つような取り組みが必要になっています。いろいろな視点からあらゆることを考えていきたい。 ⑧期待に反し、非常に少ない国の予算なので、全体的な財源がどのくらいになるかわからない。他の事業との兼ね合いや平成27年度事業をベースにしながら、実現可能な範囲で事業に優先順位を考えていきたい。	※特になし	※特になし	※特になし	※特になし	※特になし	※特になし	①夏の日中、建物の中でも熱中症が心配されるので、涼意図書館の館内のどこかに、水分を補給できるコーナを設置できないか。 ②道路改良事業中の路線について、例えば、日の隼のJA給油所の所の中釣町方面であるが、改良途中で急に狭くなっており、県外ナンバーなど、奥まで行ってターンしている。手前の方に、適切な案内表示をすべきではないか。市民に對してもできることながら、土地に不慣れな人もたくさん来るので、市内全体、わかりやすい、親切な案内表示の総点検をすべきである。	①(後日確認する)すでに冷水機をそばに、椅子を設け、表示をして、水分補給コーナーを設けたとことです。 ②関係課に意見を伝達【別紙 対応方針等一覧表 NO15に記載】
竹田 (20)	8月3日(月) 19:00～20:30 若宮公民館	①4つの基本目標全てを一緒に取り組むのは無理があるのではないかと、何を中心に据えて取り組んでいくかを絞ったほうがよいのではないかと。 ②大学等に限らず、若者が集まる施策の展開が得意か。(意見) ③サッポロビールに、納品する麦を作れないか。(意見) ④調整戦略のところ、「脱成長の意識改革」というところがわかりづらい、具体的な説明を。 ⑤咸宜園が日本遺産になったことで、観光客の増加はあったか。 ⑥隈、咸宜園、豆田町の観光ルートを確立させる必要がある。	①4つの項目は、それぞれ関連がある。個別検討会議等を開催し、市民の意見を聴取しているところです。 ②社会は成熟期を迎えており、人口構造も変化している中、経済成長のみを追い求める時代ではなく、市民一人当たりの公共施設の面積が全国平均の2倍近い。すべてを維持していくことは、無理で、今後、調整が必要と考えています。 ③現時点では、観光客数の変動に関する情報集約はできていません。 ④日田市は、地域資源を生かしてないとの意見もあります。観光面では、現在リピーターを増やしているという取り組みをしています。また、外国人観光客も多くなってきているので、W-市環境の整備や案内サインの整備など、やらなければならない課題を抽出しながら計画を立てています。	※特になし	※特になし	①確定申告とは、関係ないのか。 ①関係あります。専任したら証明書が出るので、それで確定申告を行います。今年の納税分から、基本的に給与所得者等は確定申告の手続きは不要となります。	※特になし	※特になし	①津江元気パイプロジェクトとして事業を行っているが、今後、津江全体で事業展開する場合を考えると、前津江までの道路整備をお願したい。また、今後の事業展開で、パンジージャンプ等の種想をもっているが、市として支援してもらえないか。	①道路の整備は市が行うこととなるが、現在あるスーパー林道を活用してもらうのが一番良いと思う。事業支援については、安全対策ができて事業主体がはっきりしていれば、委託等を含めて実施する方向になるかもしれない。		
中津江 (35)	8月19日(水) 19:30～21:10 中津江振興局	①中津江地区では、子どもが高校入学と同時に、親子が市内中心部に転出している。市内でどの世代が転出が多いのか。 ②津江地区から高校に通うスクールバスが得意か。今後、上津江町と合同で保護者の意向調査を行い、事業を提案したい。	①高校卒業で転出するケースが圧倒的に多く、その中の多くの方が日田に戻ってこない。 ②来年度にかけて、地域活性化プランの策定を行うこととしており、地域の皆さんで、いろんな提案を出し合い、話し合っていたら、事業に優先順位をつけ、行政も支援して、事業化を進めてもらいたい。	※特になし	①中津江地区の「空き家バンク」の登録件数はどのくらいか。また、行政からも積極的に働きかけをやるべきでは。 ①実態調査で、空き家バンクの登録件数は2件で契約済みです。今後、空き家対策計画をつくる予定であり行政からも働きかけを行ってほしい。	※特になし	※特になし	①津江元気パイプロジェクトとして事業を行っているが、今後、津江全体で事業展開する場合を考えると、前津江までの道路整備をお願したい。また、今後の事業展開で、パンジージャンプ等の種想をもっているが、市として支援してもらえないか。	①道路の整備は市が行うこととなるが、現在あるスーパー林道を活用してもらうのが一番良いと思う。事業支援については、安全対策ができて事業主体がはっきりしていれば、委託等を含めて実施する方向になるかもしれない。			

# 平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
			<p>③この総合戦略について、議案や会議が行われて皆さんの意見が出ると思うが、市民に情報提供をお願いしたい。具体的な例として個別会議の商工部門においても、市では中小企業が多く、小規模業者等の意見聴取をお願いしたい。</p>	<p>③市民への情報提供は行っていきます。商工部門については、中小企業振興基本条例検討委員会も開催しており、いろいろな人からの意見を聞きたいと思っています。</p>			<p>②自分の土地や家屋を担保にして資金を借りる制度があるが、これも1つの空き家対策にならないか。</p>	<p>②これは、行政がやるのではなく金融機関等の資産運用の制度であるが、1つの情報提供としてやっていきたい。</p>			<p>②職員の中に電話対応が非常に悪い職員がいる。今後、職員研修を含め資質の向上を図ってほしい。</p> <p>③政策をやっていく上で、住民のために資質があり職員がいるという位置づけが大切であるが、職員がそういう意識があるのか。この総合戦略も、国に言われるままやってもダメだ。人口問題も以前からあります。そのための人口規模・予算かっている話で、それぞれの地域の人や外部の人を含めて市政参画ができる体制づくりが必要ではないか。</p>	<p>②職員の全体の研修は行っているが、今後は個別の対応をやっていく必要がある。そういう場合は振興部長等に言っていたらいい。</p> <p>③職員の資質の問題も含め、職員が研修を受ける機会を増やしていき。総合戦略は、今後はどうなるのかを考えた方がいい。そのための人口規模・予算かっている話で、それぞれの地域の人や外部の人を含めて市政参画ができる体制づくりが必要ではないか。</p>
B班 班リーダー 市民環境部長	東有田 (6)	7月23日(木) 19:30～21:03 東有田公民館	<p>【意見】 ・若者が日田に残らない現状から、日田に残れる、大学卒業後に日田で就職できる、魅力ある企業や若者が働きたいと思える優良企業の誘致をお願いしたい。</p> <p>・リターンを動いても「自分に合った仕事場がない」という理由で戻って来れない現状がある。</p> <p>・未婚の女性から、出会いの場がないとの意見を伺った。堅苦しくなく、話しやすい、出会いの場を作って欲しい。</p> <p>・不妊治療に係る助成を充実させて、産みたいの思いを、かなえて欲しい。</p> <p>・過去に雇用や少子化問題に関する施策等を行ってきたが、成果として現れていない。この結果を踏まえ、これまでの検証を行い、「予算が無からでさない」ではなく、思い切った予算を使って効果を上げるなど、有効な計画として欲しい。</p>			<p>①高齢者や認知症の人には、マイナンバーの保管等重要性が理解できないのではないか。また、個人番号カードの申請に必要な写真サイズ等理解ができないのではないかと思われる。個別の説明が無ければ分らないと思われるので、説明会等が必要ではないかと考える。</p>	<p>①高齢者や認知症の人など、理解が難しいと伝えられる人に対する対応は重要だと考えます。【別紙 対応方針等一覧表 NO11に記載】</p>	<p>①住めない家で、倒壊や火事などの危険性のある空き家対策はあるのか。</p> <p>②また、金融的に補修能力の無い所有者の老朽化した空き家があり、隣接者が心配しているケースがある。</p>	<p>①危険性のある空き家については所有者へ連絡し、対応をお願いします。所有者が管理できない場合には家族や親族等にお願いします。日田市における具体的な対策については、空き家等対策計画の策定などを含め、今後検討を進めます。</p>	※特になし	<p>①防災行政無線の未設置地域に今後設置する予定は有るのか。</p> <p>②自分は建設業に従事しているが、国や県が実施する工事成績評定や業務評定による若手技術者への表彰は市でも実施しているのか。若手の成長や、やりがい、雇用の増加につながるものとする。</p>	<p>①防災無線については、新たな設置は行わない方針です。暴風雨等の中では、聞き取れない状況等もあり、ひたひた防災メールへの登録や緊急連絡メール(エマメール)、ホームページやCV等の活用による周知が有効であると考えています。これらの方法で情報の収集をお願いします。</p> <p>②表彰制度はない。若手技術者育成等の対応については、近日実施する説明会において、詳細を説明します。</p>
	桂林 (15)	7月27日(月) 19:30～21:10 桂林公民館	<p>【意見】 ・中津に、自動車企業があるが、部品工場の誘致や新たな木材加工工場の誘致ができないか。</p> <p>・海外の災害復旧地に日田の木材と技術を一纏に輸出できないか。</p> <p>・国会議員や、知事、県議などの協力により企業誘致を進めてほしい。</p> <p>・市街地の優良空き家を、市民や民間、不動産業者と協力し、店舗や教室の開催ができないか。</p> <p>・日田には、農産品がたくさんあるが、小規模では経営が成り立たないため、種類を絞り大規模化し、知名度を高め、全国に売り出してはどうか。</p> <p>・新しい森林活用企業の創出により、労働者を都市部から転入させられないか。</p> <p>・大学や専門学校が自衛隊の誘致ができないか。</p> <p>・五馬台地の雑木林の活用はできないか。</p> <p>・男女を結ぶ「世話やきおばさん」が必要。</p> <p>・市が、高校卒業までの学費を負担する。</p> <p>・市の歳出抑制のため、市職員数の適正化が必要である。</p> <p>・市内循環バス運賃を100円程度にし、手軽に利用できるようにする。</p> <p>・人口ビジョンは、地区毎にきめ細かな分析が必要ではないか。</p> <p>・人口ビジョンに示す、合計特殊出生率2.1の実現は、不可能であると思う。</p> <p>・有効な総合戦略にするには、市民と行政との意思疎通が必要であり、市民が行政をリードする形が必要であり、そのためには、行政内部に、市民も相談できるような民間人の指導者や経営感覚を持った人材が必要。</p> <p>・市独自の総合戦略を作成してほしい。</p> <p>・地区での意見集約後、市全体での協議の場を設けてほしい。</p> <p>・2060年の日本の人口(億人の維持)の期待も薄い、1億人にこだわる必要があるのか。</p>	※特になし	※特になし	※特になし	<p>①駅前に市民向けの送迎用の駐車スペースを確保してほしい。</p> <p>②市街地、特に駅前周辺の歩道には花壇などを置いているので通りにくい。</p> <p>③中城グラウンドの雨水排水が悪い。</p> <p>④中城グラウンドの利用申請が、先着順になっているので、早朝から順番取りに並んでいる。申込手続方法の改善ができないか。</p> <p>⑤月限公園の神社までの道路の整備ができないか。</p> <p>⑥(意見)このような集いに若者が参加しない。若者が参加するような働きかけをお願いしたい。</p>	<p>①今後の駅前改修計画の中で検討します。</p> <p>②担当課に伝えます。【別紙 対応方針等一覧表 NO16に記載】</p> <p>③市の管理する大半のスポーツ施設が老朽化しているため、整備のあり方について、検討していきます。</p> <p>④現状を担当課に伝えます。【別紙 対応方針等一覧表 NO19に記載】</p> <p>⑤後日、自治会長を通じて回答します。【別紙 対応方針等一覧表 NO17に記載】</p>				
	田島 (46)	7月31日(金) 19:30～21:20 田島二丁目 公民館	<p>①今後の観光誘致への考えを聞かせてほしい。</p> <p>【意見】 ・若者が希望を持って働ける、家族を養える、収入が安定し子どもも作れ、幸せな家庭がつけられる仕事の確保が必要。</p>	<p>①現在、行われているデスティネーションキャンペーンの活用や、外国人旅行者誘致のためのトイレの改修や多言語化の看板設置等、環境整備を考えています。</p>	<p>①高齢者はマイナンバー制度が理解できないと思う。行政からのアナバイスなど、理解させるための手立てが必要だと考える。</p>	<p>①今年、「広報ひた」7月1日号から特集を組んでお知らせしています。その後もあらゆる広報媒体を利用して周知に努めます。</p>	<p>①使えない空き家への対応はあるのか。</p>	<p>①空き家家財調査の結果により、危険性のある空き家は所有者へ連絡し、意向調査や対応をお願いします。所有者が管理できない場合には家族や親族等にお願いします。</p>	※特になし	<p>・こういった場に若者が参加しない。政治に関心をもち、若者の意見が市政に反映されるような形を整えて欲しい。(意見)</p>		

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
			<p>・観光業は外貨獲得にも重要であると考えますが、観光客や団体の観光客は減少している。今後盛り上げていかなければ、町は潤わない。</p> <p>・日田に雇用があれば、夢や希望となる。数値目標など、今後の雇用見込みが必要だと考える。</p> <p>・一産業は、若者から高齢者まで、役割分担することにより幅広い人材の活用が可能となる。日田市循環型農業の推進など、市独自の特色ある事業の推進が必要である。</p> <p>・交通アクセスの改善により、福岡・日田間を30分から40分程度でつなぐ。これによって福岡からの誘客を増やす。また、通勤や大学への通学の利便性を高め、日田への定住を促進する。</p> <p>・林業の町であることを生かし、若者を呼び込む、学びの場としての林業大学を創立する。既存の林業大学はほとんどが2年間の短期大学であることから、4年制の林業大学を創立する。</p> <p>・大学の学節誘致は実現性があるのではないかと考える。是非取り組んで欲しい。</p> <p>・「威重園」など、日田市には教育の土壌がある。これらを活用し、教育日本一を目指し、心技体の整った人間教育を充実させ、優れた子育ての場として人が集まってくる町づくりを行う。</p> <p>・健康寿命を長くし、国民健康保険料の軽減にも努め、貧困世帯の減少につなげる必要がある。</p> <p>・議会については、新聞の社説に、夜間に議会を開くという意見もある。兼業禁止規定などの制約を無くすことにより、志のあるものが議会で活躍し発言できるような改革が必要である。政治によって若者と高齢者が共に前向きに働けるような、日田モデルを作り上げて欲しい。</p> <p>・総合戦略は、推進が必要であり、まず市職員が推進役の先頭となって進めてもらいたい。</p> <p>・人口減に伴い、税収も減少する。このような財政状況の中では、知恵を出し、想像力を発揮し、汗を流すような具体的計画が必要である。</p> <p>・アイデアを求められても、すぐには出てこない。市が主催となって開催している各種会議等に出された具体的な、実現可能な施策を示し、市民にデメリットや痛みを伴う内容も知らせながら、その提案を市民と議論することが大事ではないか。</p>		<p>②住民基本台帳カードとの関連はどうか。</p> <p>③個人カードの交付に当り、本人確認はどうするのか。</p> <p>④情報流出については、安心・安全という説明ですが、情報漏れの心配は払拭できない。(意見)</p>	<p>②住民基本台帳カードの利用については発行後10年間利用が可能ですが、個人番号カードの交付が始まる来年1月以降は発行を中止します。</p> <p>③個人カードについては、市民課で直接本人にお渡しします。この際確認します。</p>	<p>②空き家があっても、仕事が無ければ定住しない。先の意見にあったように交通アクセスの利便性を向上させ、福岡圏からの定住者を増やす等の対策が必要である。(意見)</p>					

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
C班 班リーダー 福祉保健部長	中川 (9)	8月7日(金) 19:00～21:20 天瀬公民館	①大分県が「おんせん県」になっているが、天ヶ瀬に「お湯の駅」が作れないか。「おんせん県」の西の玄関としてPRIになると思う。(意見) ②日田は、林業のまち。林業が定着した産業になれば、住んで仕事をしようと思う。 飲み屋の通りを「カラコロン通り」など下駄の町として、林業の活性化と健康の増進を図れる。(意見) ③100円バス等を導入して、周辺部の生活の強化ができないか。 ④スポーツ大会は、ほほ中心部で開催されているが、周辺部でも活性化のために開催を。(意見) ⑤デマンドバスを、よきめ細かくして、高齢者対策をしてほしい。 ⑥旧桜竹小学校で「子ども村」を運営している。図書を1箇所集めて活用してはどうか。 体育館は災害時の避難所であるが、雨漏り修理が必要。 ⑦振興局裏の建物、公民館、憩いの湯などをまとめて物産館などにできないか。 ⑧スクールバスの昼間の空き時間で、市内への送迎、買い物に利用できないか。 ⑨まちづくり、地域活動への職員に対する市民の期待は大きい。職員一丸となって、がんばってほしい。(意見)	③定住自立圏構想を活用して、問題の解決につなげていきたい。 ⑤きめ細かく運行等については、担当課に伝え、後日回答する。 【別紙 対応方針等一覧表 NO10に記載】 ⑥雨漏りは担当課に伝えます	①振り込め詐欺などの関連はないか。 ②申請は任意か。 ③任意となっているが、個人証明となるのでぜひ申請してほしい。 ④期限までは利用できるが、その後は個人番号カードに移行されます。 ⑤空き家所有者と利用希望者と移住先相互の橋渡し等を考えています。	①国の制度としてスタートする。今後活用が進むと思うので制度の内容について周知していきたい。 ②三重貸しなどの心配がある。トラブルが起きないように管理、指導してもらいたい。 ③現在、担当課のほうで利用希望者と移住先相互の橋渡し等を考えています。	※特になし	①自治会を指定できるとしているが、集落の指定はできないか。 ①自治会となった <b>集落も可能か確認して、振興局から回答する。</b> 【別紙 対応方針等一覧表 NO6に記載】	①市道にかかっている枝を切ってもらいたい。 ②市道魚石女子畑1号線に大きな看板があるが、見にくくなっている。せつめがあるのでまちのPRに活かしてほしい。 ③自治基本条例が、市民に理解されていない。具体的な成果があれば教えてほしい。周知徹底を図ってほしい。 ④日田市の予算について、冊子を作るなど、わかりやすいし、全戸に配布してほしい。 ⑤各職場に市長が出向き、市長の政策や考えを伝えてほしい。 ⑥大丸のアンテナショップには、随時PRできる場はあるのか。 ⑦中継から観音の滝までは何年も通行止めになっている。早く解除してほしい。	①本来は、所有者責任。事例によっては振興局が対応します。 ②市が管理しているので今後考えていきます。 ③アクションプランを策定し、評価していく。必要があれば見直しも行ってほしい。 ④周知方法を考えます。 ⑤生の声を届けたいという思いで、出前懇談会も続けています。 ⑥情報コーナーとして前面に出にくいところもあるが、PRも必要と考えます。 ⑦工事を進めています。安全が確保されるまで待ってほしい。		
	馬原 (43)	8月24日(月) 19:00～20:45 天瀬公民館 東溪分館	①市外に就職している高卒者へのアンケート調査があったが、どのような結果だったか。 幼少期からの教育で、日田に残ることも考えたいので何らかの事業をお願いしたい。(意見) ②合併後、主なもの为中心部に偏ってしまっている。振興局で即決できるなど、活発に動けるようにすれば、一番、地域活性化につながると思う。 ③地方創生は、時間がかかるというがそれでは間に合わないと思う。今行われている各種の会議等の意見を出しながら、できるだけ短時間でやる必要があると思う。 ④学校卒業後、そのまま地元で就職できる環境を作してほしい。(企業誘致などにより) ⑤「ふるさとの日」を決め、自分たちのふるさとがどうあるべきかを考える機会となるようにしてほしい。 「ふるさと創生課」を作り、専門の職員を置き、アドバイスをするなどして地域を盛り上げていくことが必要と思う。 ⑥天瀬温泉病院が中心部へ移ると聞いている。医療機関が中心部に集まっており、通院することも難しくなるため、市民一体で出前医療みたいなものはないか。 ⑦中川駅周辺にはいろいろな施設等もあるので、天瀬、五馬、中川駅の拠点みたいなものにしてみんなが集まれるようなところできないかと思う。	①働く場がないと戻って来れない、いずれは日田に戻ってきたなどの意見をいただいているようであった。 ②新しい振興局の体制のあり方を速くとも3年以内には決めていかなければならないと思っています。 ③地方創生は、時間はかかることもあるが、市民の意見を聞く機会を持ちながら、法に則って進めていかなければならないと考えています。 ④企業の誘致活動は、継続して行っています。ウッドコンビナートの区画は今年度中にはほぼ埋まりそうです。 企業側からは、事業を拡大したいが雇用できる人材がいなくて、3年以内の離職率が高い、などの話もあり、今後人材育成の課題も考えています。 ⑤地域おこしを専門に扱う課の創設と思うが、現在、地域おこし協力隊などの制度を導入しながら進めています。行政職員がどれだけ関わられるか、新しい公共の組織または、人材が必要になってくると思います。 ⑥訪問診療を増やしていくことや、医師会へもできるだけの協力をお願いしていきます。 ⑦天瀬振興協議会などの組織ができたので、その場で協議しながら、意見を積み上げていってほしい。	①申請は任意か。 ②任意となっているが、個人証明となるのでぜひ申請してほしい。 ③期限までは利用できるが、その後は個人番号カードに移行されます。 ④空き家所有者と利用希望者と移住先相互の橋渡し等を考えています。	①現在、担当課のほうで利用希望者と移住先相互の橋渡し等を考えています。	①自治会を指定できるとしているが、集落の指定はできないか。 ①自治会となった <b>集落も可能か確認して、振興局から回答する。</b> 【別紙 対応方針等一覧表 NO6に記載】	①天瀬公民館が中心部へ移ると聞いている。医療機関が中心部に集まっており、通院することも難しくなるため、市民一体で出前医療みたいなものはないか。 ②中川駅周辺にはいろいろな施設等もあるので、天瀬、五馬、中川駅の拠点みたいなものにしてみんなが集まれるようなところできないかと思う。	①市外に就職している高卒者へのアンケート調査があったが、どのような結果だったか。 幼少期からの教育で、日田に残ることも考えたいので何らかの事業をお願いしたい。(意見) ②合併後、主なもの为中心部に偏ってしまっている。振興局で即決できるなど、活発に動けるようにすれば、一番、地域活性化につながると思う。 ③地方創生は、時間がかかるというがそれでは間に合わないと思う。今行われている各種の会議等の意見を出しながら、できるだけ短時間でやる必要があると思う。 ④学校卒業後、そのまま地元で就職できる環境を作してほしい。(企業誘致などにより) ⑤「ふるさとの日」を決め、自分たちのふるさとがどうあるべきかを考える機会となるようにしてほしい。 「ふるさと創生課」を作り、専門の職員を置き、アドバイスをするなどして地域を盛り上げていくことが必要と思う。 ⑥天瀬温泉病院が中心部へ移ると聞いている。医療機関が中心部に集まっており、通院することも難しくなるため、市民一体で出前医療みたいなものはないか。 ⑦中川駅周辺にはいろいろな施設等もあるので、天瀬、五馬、中川駅の拠点みたいなものにしてみんなが集まれるようなところできないかと思う。			



平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
	鎌手 大山 (33)	8月5日(水) 19:30～21:15 大山振興局	①人の流れや産業の活性化のために、大山から天瀬までトンネルを掘ったかどうか。(意見) ②定住人口を増やすためには、地域の魅力が必要だが、行政には教育と住環境に力を入れてもらいたい。(意見) ・教育一大山独自の教育環境 ・住一福岡市のベッドタウン ③合併前は、それぞれの町村でそれぞれの教育方針により教育を行ってきたが、今後の教育について、どのように考えているのか。 ④大山川の豊かな清流を取り戻し、大山川、三隈川の清流復活により日田に人を呼び込みたい。お客様が年々減少する中、日田地方の売りは、自然と川だと思う。(意見) ⑤大山地区は、独居老人や未婚者が多い。若者の結婚を促進させる施策を望む。(意見) ⑥30年ほど前に、都築小学校の生徒が減って、廃校になるという時代があった時、「ふるや台」を作った。あの政策がよいのではないのか。(意見) ⑦福祉政策をころころ変えられと困る。市民の足としての、バス、デマンドバス、乗り合いタクシーなどを考えてほしい。 ⑧皆で住みたくなるような議論の場、懇談会などが必要。(意見) ⑨林業が衰退してきたことが、田舎に住めなくなった大きな理由と思う。	③小中一貫校の検証を行っています。大山も今年から始まったが、今までと違った経験をしていくともっています。また、今年度から教育委員会と市長で組織する会議も始まったので、双方の意思疎通も図られるものと考えています。	①資料に個人番号カードのポップには、個人のプライバシー性の高い個人情報が入っていないとあるが、今後もし入らないのか。将来、検討されているのではないのか。 ②情報漏えいのリスクを考えると、個人のプライバシー性の高い個人情報が入れないことになっています。	①規制を緩和して、利用していない公共施設をみんなと協議しているが、地区で活用方法が見出せない時は、企業誘致を検討することになります。 ②自治会への加入は、条件になっていないと思うが、担当が現在検討しています。	※特になし。	①振興局内5地区で円卓会議が行われているが、若い人の意見は大々である。いろんな集いで、若い人の参加が少ないので、円卓会議では、若い人の参加の取り組みをお願いしたい。	①大山では、3回開催し、20歳代から50歳代の18名が会議を行っています。			
	日班 班リーダー 企画振興部長	隈庄手 (30)	7月28日(木) 19:00～21:15 日隈公民館	①空き家の活用として、市が空き家を購入して貸し出すのか。 ②島内地区では、農地の集約は難しいが、農道だけの整備はできないか。 ③地方創生資金は、(国から)どんな形で来るのか。 ④以前、隈でも雑草があったが、現在は無い。復活する場合は、市民も一生懸命やるが、行政も市民と一緒に考えてもらいたい。(意見) ⑤現在、市には3日以内窓口があるが、市民のいろんなアイデアをもらい、施策に反映させる窓口ができないか。	①市は、貸し手と借り手のマッチングで、NPO法人に委託して行います。 ②農道整備は、原則、受益者負担でお願いします。 ③H28年度の「新型交付金」については、現在はまだはっきりしていないが、ソフト事業が対象となる見込みです。 ④地方創生については、企画課内にアイデア窓口を設けているので、アイデアを出してもらいたい。 3日以内窓口は、継続していきたいと考えている。	①マイナンバー制度が導入され、住民登録番号(住民カード)は、なくなるのか。 ②マイナンバーは、行政にはメリットがあると思うが、住民にはどんなメリットがあるのか。 ③今後、国民の資産関係まで、全部管理されるのではないのか。 ④高齢者が運転免許証の代わりに住民カードを利用しているが、マイナンバーへの切り替えは、どの時点か。	①住民カードは、無くなります。 ②窓口の手続き申請が簡素化されるなど。 ③現在は、社会保障、災害対策分野のみの活用です。今後、新たな活用を行う場合は、番号法の改正が必要になります。 ④住民カードは、有効期間まで利用できるが、その後はマイナンバーカードになります。両方を持つことはできません。	①情報提供が不足しているのではないのか。 ②制度全体の活性化を進めます。	※特になし。	①過去の庄手川改修工事において、用地の寄付、交換、買収などで不公平扱いを受けて、市の公平性に疑問を持っている。今後は、市民が不公平取り扱いにならないようにしてもらいたい。(意見) ②報告が無かったことをお詫びします。イベント等については、連絡を行うよう周知します。		
	前津江 (25)	8月3日(月) 19:30～21:30 前津江公民館	①日田市は、観光事業が弱い、地場産業に魅力がない、多くの高校卒業生が市外に出ている状況にある。ことから、市は企業教育に取り組む必要がある。職員は、事務能力や市民対応に差があるため、職員教育の徹底を望む。また、振興局の再編問題を抱える中、職員の配置に配慮してほしい。 ②日田キヤノンマテリアル以降、企業誘致の話がないので、雇用拡大のためにも、働きかけをしてほしい。	①観光事業については、ソフトは豊富であるが、情報発信能力が弱いなどの意見が出されています。アジアを中心とした海外からの観光客への対応も問題があります。最大の経済効果を生むためには、宿泊を主とするものとしなければならない。そのためにも、地域の文化だけではなく、自転車競技やキャンプなど世界マーケット視野に投入し、体系立てた取り組みを時期に考えています。また、駅前ビジネスタウンの建設が予定されており、日田や天瀬の旅館運営に危機感を感じており、今後、行政を含め経営方針の議論を進めたいと存亡にかかわる問題と捉えています。若者の雇用対策については、ミスマッチをなくす就職給付を目指して、昨年からインターンシップ事業として、民間と組んで取り組みを進め、よい結果が出ています。日田や日田の事に興味を持つ市外の若者の受け入れを考えると、人口減少対策の重要な鍵を握っていることから、地区に配置している地域おこし協力隊の力を借りながら推進したい。市職員教育については、今年度から導入した人事評価システムを十分活かしたい。	①施設入所の高齢者の場合は、代理人で申請できるのか。 ②外国人登録をした人も取扱いが同じか。	①原則は本人申請です。通知カード発送時に資料を添付すると思います。 ②原則は、住民票を持っている方が要件になっています。中長期在留者や特別永住者などの外国人も対象となります。 ③持ち主が高齢者や不在の老朽化した空き家の解体に対する費用等に支援があるのか。 ④老朽化が激しく、危険な状況にある家屋については、解体費用の補助を考えてほしい。 ⑤自然や資源について、	①大分県の要件が5年になっています。 ②ならない。 ③法律により、特に危険な空き家として、「特定空き家」に認定されれば、取り壊まで出来ず。 ④あくまでも、個人の財産と考えています。空き家バンク制度は、物件を有効に活用していくことを目的にしていることをご理解願います。 ⑤サポートセンター外への情報発信が足りないので、NPO法人であり、ボランティアに近い。移住のための相談窓口を設置してほしい。移住者の横のつながりの場を作る必要がある。	※特になし。	①日田に大学を誘致する考えはないのか。 ②振興局の再編は、具体的にどうなっているのか。 ③振興局ごとに地域にある団体を応援し、それを核にして、住民を支えていく方法を考えてほしい。 ④農事法人の経営が非常に厳しい。土地の活用方法についてイベントはないか。 ⑤東京在住の高齢者の受け入れについて、知事は前向きなようであるが、市長の考えはどうか。 ⑥振興局の支所に拘るのか理解できない。	①総合大学は難しいと思います。林業や農業に限定したスペシャリストを養成して起業や創業に役立つ高等教育機関であれば可能性は高いと思います。 ②高齢者への対応など喫緊の課題がある中で、振興局や支所の名称に拘らず、新しい公共、地域を支える仕組みを考えたい。 ③地域の高齢者が、地域を支える新たな制度を作り上げていくことが、地方自治の責任だと思います。 ④同様の問題を抱える団体は多く、土地を放手するが、残すのか、組合内で真剣に議論する時期に来ています。 ⑤日田市の現状と今後から判断すると、介護施設や人材などを受け入れる環境に配慮すると思われる。 ⑥振興局同士の上関係については住民感情の中に不満があることは初めて聞いた。そのような意図ではなく、行政が最終的に責任を取らなければならないことを、確実に執行できる体制作りのために振興局の再編を行うものです。		

# 平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
五和	五和(14)	8月7日(金) 19:00～21:10 五和公民館	<p>①日田市は、資金が安いので、他県から移住しても、資金の保証がないので、移住者は集まらないのではないか。そのため、企業誘致がよいと思う。</p> <p>②保育料の補助はあるのか。</p> <p>③建設工事を他県の業者に発注せずに、市内業者にできないか。</p> <p>④中小企業は、従業員が産休や育休をとると死活問題になる。市は、何か財政的な援助を考える必要があると思う。</p> <p>⑤教職員は、採用から10年以内に3ヶ所の勤務地経験をさせているが、通勤時間の負担増や単身赴任となり、結婚が遅れることが考えられる。どうしてそのような人事配置を行うのか。</p> <p>⑥日田では、企業に人材育成の気持ちがない。日田には仕事がない。</p> <p>⑦日田は水が命、企業誘致も水を活かしたものにしようか。</p> <p>⑧振興局管内で、円卓会議を開催していると思うが、振興センター内でも開催できないか。</p>	<p>①現在のところ、キヤン等の大企業の進出の話は無い。既存企業の増設計画に力を入れており、また、雇用が10名程度の多彩な業種を含め、若者のニーズにあった企業誘致を図りたい。</p> <p>②国が定める上限の範囲内で市が定めている。また、多子世帯への利用者負担の軽減(半額・無料等)などがあります。</p> <p>③指名競争入札により、出来るだけ市内業者に発注するように努めています。</p> <p>④市単独では難しい、国の政策を待たざるを得ない。</p> <p>⑤大分県教育委員会が実施している広域人事は、県全体の教育レベルの向上と経費を軽減するための職員研修の目的があると思います。</p> <p>⑥高校生を対象に日田玖珠企業説明会を開催し、企業を紹介することにより就職につなげようとしています。</p> <p>⑦現在もサツボロ、いいちこ、九州GGGなど水を活かした企業は多い。地下水の問題等を考慮し、誘致に取り組みたい。</p> <p>⑧5人以上の市民グループからの要請があれば「出前意見交換会」を実施しているの、この制度を活用してもらいたい。</p>	<p>①特殊詐欺が増えるのではないかと心配している。</p> <p>②職員が、市民の番号を消すことのないよう確実に管理してほしい。</p> <p>③高齢老人が増える中、自分で申請できない人は、民生委員に頼んでもよいのか、写真の準備はどうか。</p> <p>④仮にナンバーが増えなくてもカード利用の際には、本人確認が義務付けられている。不正は防止できると考えています。</p> <p>⑤写真は自分で用意できない場合は、民生委員に説明会を行うので、問い合わせしてほしい。</p>	<p>※特になし</p>	<p>①ふるさと納税の見出しがわかりづらい。パンフレットについても、市民が興味を持つようなものにしてもらいたい。</p>	<p>①ふるさと納税のふるさと納税の見出しがわかりづらい。パンフレットについても、市民が興味を持つようなものにしてもらいたい。</p>	<p>①自宅には63歳以上の高齢者がいるが、それぞれに福祉担当課から、通知がくる。ひとつにならないのか。</p> <p>②清掃センターの建替計画はどのようなものか。焼却時の熱などを、各施設のエネルギーとして有効利用してはどうか。</p>	<p>①世帯ごとにとまとめて郵送している課もある。個人情報保護の観点から、通知が確認が取れない場合もある。担当課に伝える。</p> <p>【別紙 対応方針等一覧表 NO13に記載】</p> <p>②建替は、日田市単独の方で、場所については今後の検討課題である。エネルギーの有効活用については、建替計画策定の中で検討する。</p>		
F班 班リーダー 土木建築部長	大鶴 (32)	7月23日(木) 19:30～21:25 大鶴公民館	<p>①生産年齢人口が大都市にストロー現象のように減少しており、結果的には(若い方)は少ないが、出生率に寄ってくる。そこをちゃんと考え総合戦略を策定しないといけない。以前、高校生への意識調査では、「日田市にずっと住みたい」と言う人は、2割を切っており、たくさんの方が都市を志望している。難しい時代だと認識をすることがむしろ大事だと思うが、いかがか。</p> <p>②若者が残って出生率を上げていかないと将来的に、日田市は、地場産業の賃金が低く若者は給料が高い都会へ魅力を感じて出て行く。行政の取り組みとして、大型スーパー等を誘致し若い人たちが働ける場所を確保する取り組みをしようか。</p> <p>③日田のような人口規模や地域で、同じような問題を抱えた地方都市はたくさんあると思う。人口が増え、活性化し成功した地域の調査はやっているか。</p> <p>④去年の6、7-9月頃の月刊春秋に地方振興に頑張っている特集があり、いい例がたくさんあった。一度調べたらよいと思う。</p> <p>⑤旧振興局管内が、地域おこし協力隊をやっているが、その後、定住された方はいるか。大鶴を含めた5振興センター管内もこのような政策を取り入れてほしい。円卓会議も振興局を中心にやっているが、市から我々地元に対し、「しませんか」と呼びかけたり、「こういうふうにはやらないか」というような、我々が言わないと受け取れないのではなく、提案ももらいたかった。これからは、検討していただきたい。先日テレビで、「テレワーク」というのがあった。地域活性化するようなIT関係の事業で、ネットを活用し、田舎に居ても都会の仕事ができるものである。仕事ができるということになれば、若い方が定住して在宅勤務ができる。是非考えていただきたい。</p>	<p>①人口減少に加え地方都市では、少子高齢化が都市部とは全然違う大変な状況です。機会あるごとに、そう言った説明をさせていただき、意識を持っていただきたいと思います。今後、皆様からの意見をいただくような機会と、色々な会議を行う事としていきます。情報共有を図り、計画策定していきたいと思えます。</p> <p>②若者の流失防止の施策については、具体的にまだ申し上げられない段階ではないが、大型スーパー、店舗等の誘致については、意見としてお伺いしております。</p> <p>③類似した都市で活性化している都市は非常に少ない。当然、類似した都市の調査は行っています。</p> <p>④企画課に、情報収集を十分するように伝えます。</p> <p>⑤地域おこし協力隊、業務支援員、円卓会議については、所管課へ報告させていただきます。</p>	<p>※特になし</p>	<p>①ここに空き家があります。②空き家は、全体で約200戸。特に危険というものは約160戸。改修すれば居住可能が約7割。日田については、約70戸の空き家がある。支援内容については、後ほど説明します。</p> <p>②空き家は、全体で約200戸。特に危険というものは約160戸。改修すれば居住可能が約7割。日田については、約70戸の空き家がある。支援内容については、後ほど説明します。</p> <p>③ご指摘のとおり、空き家バンクの条件については、日田市では、何月も待たないといけない。品物の方向性と納税している状況にあると思う。日田市の産物も大事でしようが、もう少しアイデアを出していった方がいいのではないか。</p> <p>④空き家バンク制度は、地方創生のひとつの事業と考えています。農機具購入補助については、意見があった事を担当部署に伝えます。</p> <p>⑤都庁から求められた方たちは、少しでも家庭菜園や農業をしてみようと思う方がいると思う。農機具の購入に対しては、何か助成金を出さずともいいのではないか。</p>	<p>①県内で日田が第3位に比べて増えています。中津市は大河ドラマの「官兵衛」の効果が上がっているのか。</p> <p>②純粋に日田出身の方に案内を出して、協力して頂きたい。PRは、メールを出しています。</p> <p>③全国的な傾向として、品物の嗜好により、長崎県平戸では、何か月も待たないといけない。品物の方向性と納税している状況にあると思う。日田市の産物も大事でしようが、もう少しアイデアを出していった方がいいのではないか。</p> <p>④関西、東京等の日田高や林工の同意会組織にPRしたり、ダイレクトメールを出しています。</p> <p>⑤担当部署に伝えます。</p> <p>【別紙 対応方針等一覧表 NO8に記載】</p>	<p>①1人、2人産んでも、手当てはやはり良いと思う。3人産んだら5人の子どもも30000円と100000円ずつあったら、今目40000円、5人目50000円と、極端に増えるという考え方もあります。</p> <p>②大学の誘致といったようなことは、考えているが、義務教育が終わると福岡へ、仕事も福岡へ流れていく。病院にかかると現職、大学との関係を考えているかどうか。</p> <p>③福岡の大学等との交流や研究等の連携はどうなっているか。</p> <p>④例えばAPUなどに市を通じ依頼し、祭りとかいるな行事に参加してもらおうか。連携を持って出来ればいいと思う。</p> <p>⑤廃屋の処分に対する補助事業、何かあればお聞かせ願いたい。</p>	<p>①児童手当は国の制度で、日田市だけが第1子、第2子にやらないと貰うことはできない。しかし、第3以降に手厚くした方が、今後人口が増えるという考え方もあります。3子以降に手厚くする施策を盛り込めないのではないか。</p> <p>②現状では子どもがどんどん減ってきている。大学の誘致を見ても学生の取り合いで、大学誘致は難しい状況にあると思う。取り組んでみる価値はあると思う。</p> <p>③大分大学、別府大学、APUS校との連携はどうなっているか。</p> <p>④天瀬の公民館事業等、事例はあります。協議いただければ、いろんな方法で探ることはできると思えます。</p> <p>⑤どうしても経済的に難しい個人で対応できない場合、助成制度が必要かどうか検討して行きたい。現時点では取組に対する補助はありません。</p> <p>⑥大鶴に親がいて、市中心部に住んでいる職員がいるが、もう少し少い職員というの、地域のいろいろな行事ごと積極的に参加してほしい。我々と一緒にいる、何か良い取り組みが出来ると。我々より情報が多ければ、もっと、まちづくりに対するアイデアを地元で提供していただきたい。</p>			

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
	光岡 (37)	7月29日(金) 19:00～21:20 光岡公民館	<p>①人口減少や少子化問題について、取り組み方や考え方の説明を聞いたが、市はこれまでどんな取組を行ってきたのか。</p> <p>②親を看たり、家を守ったりして、近所付き合いを怠っている長男長女がたくさんいるが、介護等で、さらに負担がかかる。今後そうした人達に対して所得控除を増やすべきではないか。(意見)</p> <p>③日田市は目立った観光施設があるわけではないので、安定した雇用を考えると、新たな企業誘致をするとか、林業をいかに今後活用するかが日田市の課題であると思う。</p> <p>④国の総合戦略は、26年12月に策定済みで、県市町村は来春3月までに策定義務とあるが、県との調整はどう考えているのか、また総合戦略策定実施にあたっての重要ポイントは、日田市の方針なのか、それともコンサルタントの受け売りなのか。</p> <p>⑤同時進行でいけるのか。</p> <p>⑥県が先行であれば、今の県のしていることに従うのでは。</p> <p>⑦具体化するには多くの時間がかかり、意見を聞きながらやっていくのは難しいのでは。</p> <p>⑧人口減少の問題について、国は移民を受け入れる政策は考えていないか。</p> <p>⑨教育問題で大学が日田にはない。大学誘致について今までどう取り組んできたのか、また今後の考えはあるのか。</p> <p>⑩観光では、道路をみても三隈川の観光地が、サップロビール側から見えない状況では、日田を通過するだけであるため、例えば、豆田地区と隈地区をつなぐ交通網(軌道)を整える。また、港町の城内川から船で夜明まで川下りするなど、日田に泊まって観光してリピーターが増えるような観光を考えていく必要がある。(意見)</p> <p>⑪中心市街地の活性化問題についてどう考えているか。</p> <p>⑫日田から人を出さずに、また周辺の町より日田に買い物等で来るようにするためにも大型店が必要ではないか。</p> <p>⑬旅館街を通るとお客が来ている様子がない。どう人を観光で呼び、リピーターを増やしていくのか。「日田に温泉はありますか」と聞かれても、はっきりと「あります」と言えず、観光施設でかけ流しをしている程度の説明しかできない。新しい温泉を掘ってみる等、思い切ったことをしない限り、生きのびていくのは難しいと思うがどうか。</p>	<p>①今までの経過や現状、また27年度の取り組みについて説明をしたが、十分な効果が得られなかったし、国全体もそうである。そこで地方創生として今一度皆さんからアイデア等をいただき、一緒に考えていきたいと考えています。</p> <p>②人口減少に歯止めをかけるためにも雇用の安定を図るとともに、さらに林業や地産地消といったことをもって活性化して発展できるように考えていきたい。</p> <p>③県との連携は、県の総合戦略本部会議に市長等も出席しています。県の戦略策定や市との連携については、そこでも一緒に議論しています。</p> <p>④県が先行し、市がそれを参考としています。基本的な目標は県・市同じであり、取り組む施策が違っても同じ方向を向いて進められています。</p> <p>⑤県も総合戦略が確定しているものではないので、引き続き県と協議は行う。当然市の総合戦略を作っていく中では、県や国の考え方と連携すべきと考えます。</p> <p>⑥確かに、これを実現していくのは難しいと思うが、長期的に腰を据えてやるべきところ、短期的、試行的にやることも考えなければならぬ。効果をしっかりと出せる様、行政だけでなく、市民と共にごこの課題に対し情報共有を図り、取り組んでいくことが重要だと考えています。</p> <p>⑦今のところない。</p> <p>⑧これまでに2度ほど大学誘致に取り組んだ経緯があったが、誘致には至っていない。大学を誘致すると莫大な金額と土地が必要となってくるので、一つの学部を誘致できないかという意見。また、日田は林業の町なので、林業に促進するための専門大学や、土壁、漆喰を使った昔からの伝統技術を学ぶ大工さん等を養成する学校等の意見が出ています。</p> <p>⑨三本松の空地は、最終的には計画策定には至っていない。土地所有の企業等が、何らかの町づくり活性化を進めていくことになれば、できる支援をしていきたい。</p> <p>⑩買い物で人が流出していることは認識しています。商工会議所実施の調査では大型店の誘致を希望する人が7～8割もいます。誘致に関する企業や土地等の問題については、市も考えていきたい。</p> <p>⑪温泉を掘ると言う意見は担当課へ伝えます。また、日田には自然と歴史的財産等がたくさんあり、林業体験やぶどう等の収穫を行う体験型観光も考えられます。外国からのお客の受け入れに向け、案内表示の改善や携帯電話を活用したWi-Fiの導入も検討しています。</p>	※特になし	<p>①空き家問題について、空家を買ったとき土地、田んぼ、畑とかの個人登記は可能か。</p> <p>②日田市は日田市なりに、農地を緩和しないと意味がない。せっかく進められているのに、農地を緩和していったら、畑、田んぼ等がなければ意味がないと思う。</p> <p>③特例による取扱いができるのか、空き家活用も含め農業委員会に伝え検討していきます。</p>	<p>①通常の土地では、問題はない。農地の場合は、農地法があるため一定の面積以上ないと買えないこともある。定住を促進するためには、農地法の規制緩和を考慮してどうかと他の地区でも意見が出たが、農地法は、市の条例ではないので、日田市だけでどの程度特例的なものができるか農業委員会に伝えます。移住して畑仕事をしたいという方に対しての支援にならなっていることは認識しています。</p> <p>②特例による取扱いができるのか、空き家活用も含め農業委員会に伝え検討していきます。</p>	※特になし	<p>①投票率は前回の62.34%を1.99ポイント下回った。投票率は全国的に下がっているか知りた。また、期日前投票がどれくらいあったか教えてほしい。</p> <p>②遠い所に投票所があり、身体が弱い人が投票に行きたくもいけない現状がある、改善する必要があるのではないか。</p> <p>③子ども達の登校時間、道路に猫の死骸があり、処理してもらいたく電話をするが「待ってください、対応できる時間が決まっていますから」と言って長い時間待たされ、登校時間には間に合わなかった。早急に処理はできないものなのか。</p> <p>④死骸等の処理については、環境課が担当しています。業者に委託しているため時間がかかったのではないかと思います。持ち帰り担当課と内容を確認します。NO12に記載</p>	<p>①投票率は前回の62.34%を1.99ポイント下回った。投票率は全国的に下がっているか知りた。また、期日前投票がどれくらいあったか教えてほしい。</p> <p>②高齢者の方が投票に行きづらい現状がある、改善する必要があるのではないか。</p> <p>③死骸等の処理については、環境課が担当しています。業者に委託しているため時間がかかったのではないかと思います。持ち帰り担当課と内容を確認します。NO12に記載</p>		



平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
G班 班リーダー 総務部長	上津江 (41)	7月29日(水) 19:30～21:30 上津江振興局	①上津江地区は、急速に人口が減少している。早期に人口対策を考えてほしい。 ②農業振興をどうするのか。 ③振興局は、市民の心よりどこまで、やる気が盛んになるようにしてほしい。 ④振興局の職員は、市民と一緒にイベントを考えてくれるので、協力しようと思う。 ⑤円卓会議の意見は、どの程度地方創生に反映されるのか。 ⑥前年度の施策について、総括がないので、結果を報告してほしい。 ⑦以前、いろいろな会議に参加したが、実際の計画に盛り込まれなかった。今までの意見も参考にしていきたい。 ⑧林業は重要な基幹産業であるが、今あるものに入力を入れていくことが、地域振興策になるのではないのか。 ⑨振興局では、合併前は地域に根ざした人がいて相談も出たが、今は分かっている人はいない。地域出身の職員がいなければ、職員OBでもよいので、人事配置してほしい。 ⑩林業については、産業として考えないとビジネスとして成り立たない。山林所有者も山への愛着が薄れている。 ⑪子育て支援は、福岡、熊本への通学等の支援も視野に入れてほしい。	①福祉など短期で取り繕まなければならないもの、長期で取り組むものを含む後継計画。また、振興局のあり方、職員配置も考えます。 ②農業従事者減少の中、施設型高付加価値農業への転換も必要と考えます。 ③地域の将来を視野に入れ、振興局のあり方、行政サービスの仕方考えます。 ④現場の職員が、親身になって地域のことを考えるような職務姿勢を指導します。 ⑤さまざまな方面から意見をいただき総合的に戦略に活かしたい。 ⑥今後、検討する。 ⑦そういう意見は聞いています。この円卓会議の内容は、記録し責任をもって残していきたい。 ⑧トライアッドで働いている若者に今後も長く定住してほしい。若い人が安心して子供を生み育てるための環境整備、インフラ整備を考えるのが、行政の仕事だと思う。 ⑨地域出身の職員は少なくなっていくので、地域を理解している人を循環しながら、運用していきたい。 ⑩製薬会社が調査に入っています。積極的に現地を案内し、活用できるものは活用したい。ネットワークを活用できる情報システムの構築が課題である。 ⑪これから議論していきたい。	※特になし	※特になし	※特になし	※特になし	①観光バスが、樹木等で通りづらい箇所がある。県道、市道の整備をしてもらいたい。 ②市営住宅が近くにありますが、空き家が多い。 ③JRに申し出たが叶わなかった。駅前広場整備の中で検討したい。 ④自治会事業の中でLEDの街灯の設置申請をしたが予算がなかった。次は予算をつけてほしい。 ⑤災害警報が解除になった場合も知らせてほしい。 ⑥山や藪草に詳しい人に相談、意見を求めてはどうか。 ⑦つえエービーで加工しているゆづを地元で作ったらどうか。 ⑧山林には保水力のある雑木を植えてはどうか。(意見) ⑨診療所は維持してほしい。(意見)	①土木事務所等に対して要望していきます。 ②特公営住宅に空きがあるが、一般の公営住宅は空きがない。 ③JRに申し出たが叶わなかった。駅前広場整備の中で検討したい。 ④財源を考えながら検討します。 ⑤解除のときも行います。 ⑥藪草については、サンダイコーと連携して取り組んでいます。 ⑦県の補助を受けて栽培運動をしたが人手不足の課題がある。		
成宣 (14)	8月19日(水) 19:00～20:45 成宣公民館	①地域の活性化は大切だが、企業誘致、産業誘致も大事なことだと思う。現在、石井の工業団地や有田のウッドコンビナートの土地が空いている状態である。その土地の活用はどうするのか。 ②県知事が日田出身なので、企業誘致等もっと県に働きかけができないか。 ③にぎわい創出事業が昨年末に断念という形になったが、地方創生と市の中心部の活性化は関連があるのか。 ④合併に伴い旧郡部から旧市内に人が移動してきたが、人口の減った周辺部の振興と中心部の振興の同時進行は大変なことと思うし、周辺部と中心部の振興は同じやり方がいいのか。 ⑤総合戦略の策定の内容によって、国からの助成金は変わるのか。 ⑥日田市に新しい人の流れを作るといことは大変難しいことだと思う。ターゲットで日田市を探索してもなかなか見つからない。日田市のホームページを他県、他市の人が見ても分かりづらいので、動画やYouTubeなどの利用や、地域活動をしている団体等と連携してPRできたら流入人口の新しい流れができるのではないのか。 ⑦市中心街の空き地利用については、所有者が考えたらよいのではないのか。 ⑧椿ヶ鼻ハイランドパークの管理が全国的に有名な業者がきたので、案内板や津江山系の登山道の整備をして日田地域のPRをもっとしたらどうか。	①ウッドコンビナートについては、土地開発公社の解散により市有地となり、リース制度を導入して埋まってきている状態です。 ②キャン誘致は、知事の支援によるものですが、県下の地市の状況においても企業誘致は厳しい状況にあります。逆に撤退する企業も出ていることから、誘致した企業が撤退しないようにすることも大事であると思っています。 ③中心街に賑わいを取り戻すことと戦略を作って賑わいを出すのは同一線上にあると考えています。 ④周辺部と中心部の施策とは自ずと違ってると考えています。現在3津江で行っているのは、地域おこし協力隊というもので都市部から人を招いて、地域の活性化の一助にしようとしています。就学支援も行っていきます。市中心部においても課題は高齢化があり、戦略の中でも対応策を考えていきます。市周辺地域から中心部へ中心部から都市部へと人が流出するのをまず旧市で受け止められる施策を考えながら実施していきます。 ⑤交付金の問題ですが、石破大臣は国が1000億、地方が1000億円合計2000億円の予算規模としており、人口が何人増加したか、どういった活性化ができたかが評価の対象になると言っています。各市町村や県は知恵比べとなり交付される金額に差が出てくると考えられます。 ⑥市のホームページは内容を検討し充実させたい。また、フェイスブックを活用し新鮮な旬の情報を発信できるように体制づくりをしています。魅力あるものにしたとを考えています。 ⑦中心街空き地の活用は民間にお願いして、行政はその支援に努めるという姿勢です。 ⑧指定管理者は良く知られており、椿ヶ鼻を防げる観光客も増えているので、案内板の表示等が必要と考えています。登山道の整備は25年度より進めています。	①カードに張り付ける写真とは、どれくらい前の写真の使用ができるのか ①ある程度の時期の制限があると思うが、手帳の資料がないので後日お知らせします。【別紙 対応方針第一号表 NO21に記載】	①空き家バンクの耐震対策はどうか ②空き家バンクが増えてきているのでマンションの方に流れるのではないのか。	①空き家バンクは、空き家バンクに登録することと老朽化している空き家の管理を同時に進めています。耐震化されていない空き家については登録を控えてもっています。	※特になし	※特になし				

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
			<p>⑨上津江での懇談会の内容を教えてほしい。</p> <p>⑩人口減少について市民はあまり実感がないのではなか、国が政策をしない地方の人口減少を止めるのは難しいのではないか。また、都市部では老人福祉施設に入所できない介護施設が多く、その受け入れを地方にさせようとしているが地方では対応できないのではないか。</p> <p>⑪やれることは観光業だと思う。今、大分市で開催されている日田出身の諏山創さんの「進撃の巨人展」が終了したら、日田市でも展示できないか、また、JR九州の「ある列車」等を利用して観光客をもっと日田市に呼べないだろうか。</p> <p>⑫筑紫哲也さんやムツゴロウの畑正憲さんなど、日田市出身の有名人を日田駅周辺でPRできないか、産業体験をさせる、婚活に関する事業をどこからか持ってくる、何かできないだろうか。</p> <p>⑬観光業の振興では日田市は福岡から大分への通り道になっていて、宿泊は別府や蒲博院となっている。日田市の宿泊施設は魅力がないので支那で魅力的な宿泊施設にしたり、観光ルートを作ったりできないだろうか。</p>	<p>⑨市長も参加したが地域の活性化を図りつつ再編の問題もあるので、市民の意見を十分聞いてほしいという意見があり、有益な懇談会となりました。</p> <p>⑩介護福祉の対策を地方でという案も一方ではずさんな政策だともいえる。しかし、人口減少、人口分布のひずみに伴いどんな現象が起こるのかをひとり一人がこの法律ができたことの深刻さを理解して考えなければならぬと思います。</p> <p>⑪諏山創さんには里帰りの際イベントを開催したり、ふるさと納税もしてもらっていて大いに貢献をしてくださっています。今後、何ができるかを検討したい。</p> <p>⑫これまで民間が主体となって婚活事業や筑紫哲也氏の自由の森など様々な施策を行ってきたが、それらの活動も大切な施策であるとして改めて認識しているので、戦略の中に生かしていきたい。</p> <p>⑬今年度は「おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン」に協賛し、花火の打ち上げを行い観光の支援を行っています。観光振興は交流人口を増やすという意味で今後も力を入れます。</p>								
高瀬 (16)	8月21日(金) 19:00~20:30 高瀬公民館	<p>①地方創生で大切なことは人だと思う。人集めや人づくりが大切と思う。以前、企業誘致や学校の誘致などの計画があったが、今はどうなっているのか。出産だけでは人口の増加は間に合わないと思うので、人口増対策について説明をお願いしたい。</p> <p>②「水郷ひた」の再生に向けて三隈川の水質改善の取り組みを平成10年より取り組んでいるが、なかなか改善が進まずにいます。本日も関係機関が集まって高瀬川を見たが、「水郷ひた」の清流を取り戻さない観光産業も困ると思うので、市役所環境課だけの問題でなく、広い分野で三隈川の水質改善に取り組んでもらいたい。</p> <p>③総合戦略は、日田市全体で委員会が何かで策定するのか。</p>	<p>①高瀬地区には、サツロビールがあるが製造企業を定めて、400名程度の雇用になっています。また、キャンでは260名程度の雇用があり、毎年17人程度の高校生を採用しています。その他、やはり製造企業の九州GGCでは80名程度の雇用があり、このような既存誘致企業に対し工場増設などの働きかけを行うとともに、雇用拡大に繋がるような新たな企業の誘致にも努めています。</p> <p>②昨年度から、三隈川の水質改善に関する課が集まり、全体で水質改善に取り組んでいます。ご指摘のとおり川や水がきれいになる事は、観光、飲み水と、色々な面でいい効果をもたらすことから、条例の整備や関係機関と連携を取りながら推進しています。非常に重要な問題なので、筑後川流域の市町村や機関等、多数の方の同意も必要です。今後においては、清流を取り戻す対策を進めて行きたい。</p> <p>③各地区で実施されている出前懇談会や各振興局の円卓会議、ワーキンググループから提案された事項を市議会代表や各種団体の関係者、知識経験者等から構成されている「日田市まちひとしごと創生総合戦略審議会」に協議事項として提案し、市全体で取りまとめ、年末か年初めまでに集約し戦略として実行して行きたい。</p>	※特になし								
H班 班リーダー 藤林振興部長	小野 (16)	7月22日(木) 19:30~21:15 小野公民館	<p>①集落活動推進事業について、『少子高齢化の進行が著しい周辺地域において集落活動の維持・活性化を図るため地域に詳しい人材を「集落支援員」として配置し、地域の課題を洗い出すための集落点検などの活動を支援する」とあるが、どのような形でどういった支援を行うのか。</p> <p>②旧日田市内でも地域で温度差がある。小学校でも、保護者だけでは子供たちの見守りができない状況にある。また、この地域でも活性化を図るために、4つの地区でイベントや運動会等、年間を通して取り組んでいるが、中心になっている壮年会が先細りしている。60~70歳は、小野地区においては現役である。集落支援員は、そういう地域すべてに配置するのか。</p> <p>③「地域おこし協力隊」は、他所から入ってきた人が該当にならないのか。</p>	<p>①総務省の制度で、日田市も今年4月から、地域の実情に詳しい方を、高齢率が高い中津江に男性1名、上津江に女性1名を「集落支援員」として配置し、活動は、集落調査を実施し、その中で高齢者の方の世帯を訪問し、上津江・中津江には3年前に発足した地域の有志による「つえりクラブ」というのがあり、そこと連携して高齢者の方の困り事の解消を行っています。今後は小野地区のような高齢化率の高い地域に配置して、生活支援をおこなっていく制度です。</p> <p>②高齢化率が50%以上というような地域を対象に、振興局管内だけでなく、振興センター管内も視野に入れて生活支援のために積極的に活用していきたい。</p> <p>③「地域おこし協力隊」については、本年度4月以降、前津江に2人(筑紫、筑紫)、中津江に1人(筑紫)、上津江に2人(筑紫、京都)と配置しており、外部人材(大都市圏、市外)の方です。</p>		<p>①写真を添付する以上、マイナンバーカードに有効期限・更新はあるのか。</p> <p>②20歳以上の方は10年、20歳未満の方は、容姿等の変化を考慮して5年です。</p>	<p>①空き家バンクの対象要件は県に準ずるものか。</p> <p>②空き家バンクは、地域振興課と日田移住サポートセンターの共同事業となっているが実施のよう形で行うのか。</p> <p>③市の地域振興課は、サポートセンターに紹介したら空き家はタッチしないのか。</p>	<p>①県に準じた形で実施しているが、県の利用対象者は県外在住であり、市は市外在住であることが多い。</p> <p>②空き家を提供していた方と空き家の情報がほしい方の登録は市の方にしていただき、その情報をサポートセンターに流す。サポートセンターが空き家の物件を調査し、購入希望者への現地案内をします。</p> <p>③タッチしないのではない、あくまで市のパシタに登録している物件なので、状況によっていろいろ相談はあっている。専門的な対応をサポートセンターが行う。</p>	<p>①ふるさと納税の返戻率は特産品だけなのか。</p> <p>①地場産品の販売促進のため日田市の特産品を販売品としている。天ヶ瀬温泉への宿泊券がありま</p>	<p>※特になし</p>		

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
			<p>4子育て支援について、小さい子どもを連れて保育園まで迎えに行くことがあるが、病時保育士という制度聞いた。日田市でも病時保育士の制度はあるのか。</p> <p>5漢字検定補助は小4年、英語検定は中2と指定されているが、4年生は音楽祭等活动が多く、また、子供たちに個人差があったり、学校事情があります。予算を、たとえばバスの値上げに伴う総合的な学習費など、学校の必要性に応じて運用できないか。</p> <p>64年生での学習内容も大変多く、3年生の修了時に実施できないか。(意見)</p> <p>7出前懇談会の3年目となり、いろいろなよい意見や方向性もあったと思うが、出前懇談会をしてよかったという具体的な事例を教えてください。</p> <p>8「すずれ元氣村」という村おこしの会を立ち上げ、がんばろうと思っているが、知恵を貸してくれる市役所内の部署はどこか。</p> <p>9小野地区4町内は、年間に、「ほたる祭」「どんと焼き」「陶芸祭」「唐臼祭」を町内単位で実施している。それを小野地区全体で一つにまとめて、どのように宣伝して都市圏との交流を深めていか、資金面でなく、インターネットやHPの作り方等効果的な宣伝・PRの方法・知恵を、各地域の壮年会や各グループに提供してほしい。(意見)</p> <p>10小野には11の谷川が小野川に注いでいる。谷川がきれいならよいが、牧場の問題がある。準用河川指定とはどうゆう位置づけなのか。大雨が降ると、とんとん泥水や糞尿が流れてくる。その時の修復について市はどういう立場なのか。</p> <p>113年も懇談会をして、これだけの職員が揃っていて、何か一つくらい今までよかったことがあったという回答が聞けなかったのが残念。(意見)</p> <p>12小野地区の人口は、小野公民館だりによれば、2012年に979人、2015年7月には914人で3年間で65名約7%減少している。今日の集会についても、行政から見捨てられているのかなという思いから参加が悪いのかと思う。鹿による被害で、農業では鹿との住み分けがなされてきたが、林業への対策はお手上げ状態ではないか。鹿の現在の個体数がどのくらいで、何年間どのくらい減らす等の対策をしないか、林業に関する方策がないのではないか。北海道のマタギなどによる鹿の個体数を減らす取組みはできないか。</p> <p>13アライグマが出没して田が荒らされているが、駆除に対する助成額をアップしてもらえないか。</p> <p>14市外から転入者のマイカーのナンバーを大分ナンバーに変更するのに、費用や時間がかかって何のメリットもない。その費用を補助することはできないか。大分ナンバーへの変更が増えれば税収増が見込まれるのではないか。(要望)</p>	<p>4日田市にはない。日田市には、病気が治りかけて医師の許可があるとき預かる病後時保育ができる施設が、丸の内保育所にあります。総合戦略の子育て部門の個別検討会議でも、保育園からの病気で迎えるの迎えの要請があっても、なかなか職場の理解が得にくいため、病時・病後時保育があればよいという意見があった。また、病気の時ほど、子供に保護者が付き添えるような環境整備を企業に整えてほしいという意見もあった。</p> <p>5学校教育課の所管であるので、要望は伝えます。今年度、初めての事業であるが、4年生で漢字検定を実施する理由は、3年生での漢字の学習量が多いので、4年生で実施して、学習のギャップを埋めるねらいがあります。</p> <p>7土木面での改良であるとか、交通安全のための視距の改良事業は実施できています。</p> <p>8地域の皆さんが熱心に行っている事業は、予算だけではなく、具体的な内容に対しての提案型の講師を派遣するなどの支援が必要であるので考えてみたい。地域に住む市役所の職員が、町内行事に参加していくのが原則。地域の課題を地域の職員に伝えて、職員が関係部署につないでいく。地域に住む職員を活用してほしい。</p> <p>10準用河川であれば、災害が起きたときは、市の公共施設災害で市が責任もって復旧します。何かあったら、連絡してもらえば、現場を見て対応します。牧場についても農業振興課の方で対応しているところがあります。</p> <p>12鹿の林業への被害については、補えたときに被害を防ぐ方法があるが、個体数を減らすのが確実な方法。しかし、猟友会も高齢化しています。今年度から、国・県と鹿の駆除に対する強化対策に取り組めます。</p> <p>13捕獲費を貸し出しています。また、報奨金も1000円だったが、3000円に上げています。</p>	<p>4利用者には、気に入った物件があっても、そこで生活できるかが、大変不安。その時に市役所の方が一緒にきて、自治会長に引き合わせて、地域行事など地域の事を納得してもらいような指導をしてもらうことはできるのか。</p> <p>5学校教育課の所管であるので、要望は伝えます。今年度、初めての事業であるが、4年生で漢字検定を実施する理由は、3年生での漢字の学習量が多いので、4年生で実施して、学習のギャップを埋めるねらいがあります。</p> <p>5自分も来た当初は不安でしかなかったが、自分で探し聞きながら、いい人にめぐりあえたので暮らさせてもらっている。最初の方にくまなく生活ができるように、そういう支援をしていただければよい。(意見)</p> <p>4空き家バンクの情報は建物だけです。自治会の情報等、次は入居しようと考えている、たとえば、自治会費の金額や参加しなければいけない共同作業などの情報がないと、移住してからの生活が不安。この件については、検討していきたいかなければならないし、体制づくりも考えている。地域と移住者のつなぎの役割を誰かが担わなくては、両方ともうまくいなくなる形があるので、参考にさせていただきたい。</p>	<p>主な質問・意見</p> <p>回答・対応</p>	<p>主な質問・意見</p> <p>回答・対応</p>	<p>主な質問・意見</p> <p>回答・対応</p>	<p>主な質問・意見</p> <p>回答・対応</p>			
三花 (13)	7月23日(木) 19:30～21:10 三花公民館	<p>1出生率を1.76から2.1に伸ばしてほしいということであるが、既婚者で2.1と思うが、結婚適齢期でありながら、結婚していない女性の方がたくさんいると思う、その割合がどうなっているか。全体の例えは6歳から40歳の間で2.1なのか、既婚者の2.1なのか。</p> <p>2結婚支援、民間団体による出会いの場を作るとなっているが、やはり行政の支援が必要。民間団体による出会いの場作りではなく、行政がどう関わっていくかを打ち出さないと支援はできない。行政が本当に結婚支援を考えるのであれば、部署を作って支援しないと、民間に任せますではだめだと思ふ。(意見)</p> <p>3老人が増えている、と言っているが、80代でも70代の人でもバリバリ働ける状況であり、老人</p>	<p>1結婚の支援や安心して子供を産める環境などの改善をしながら、2.1に持つていくということであり、既婚者のみということではなく、今後未婚者の結婚、出産、子育てという形を促進していく政策目標として、2.1に持つて行きたいということ。</p> <p>2さきさき出ていた情報の漏れはありませんが、ありませんといいますが、ありませんといながらも、いまま多く漏れている。だから信用ならない宣伝を市も加担して宣伝するのかなど、思う。</p> <p>3いまはこう言っているが、将来はまとめてしまおう、それが目的だから、まとめてしまえば、一元管理するようになる。情報が漏れたらどうなるのか、</p>	<p>1申請は任意です。</p> <p>2マイナンバーをする以前の基本的なところでの流弊であり、国の方も真剣に対策は取るとしています。</p> <p>3国の方は、年金の流弊問題があったが、いまのところ予定通りやるという方向になっているのでよろしくお願ひしたい。</p>	<p>※特になし</p>	<p>※特になし</p>	<p>※特になし</p>					

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他		
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	
			<p>が増えた、若い人がいなくて困るという発想はおかしい。戦前は1億人に足りないくらいの人口だった。江戸時代は6千万人しかいなかった。1億3千万人になったのは増え過ぎたんだから、「1億人でなんでも悪んだ」という発想を持って、色んなことをやってみれば、それも社会構造の改革と思う。私は4つの政策目標プラスその辺を入れていたほうがよいのではないかと思う。</p> <p>④結婚しない人にも正当な理由がある。それを考えるためには、世の中の構造、マスコミも政治も行政も含めた、私たちの認識も含めたものを考えないと絶対に変わらない。そのためにはなぜ結婚しないのか、アンケートでも調査でもいいので、やらないと進まないと思う。(意見)</p> <p>⑤結婚しない、できない、その大きな問題は経済力。これは、国全体で考えていかなければいけない問題だと思う。しかし、今の状況を見ると政策が反対の方向へ行っていると思う。例えば憲法では『勤労の義務』『納税の義務』があるが、人の頭を押さえる方向に世の中が行っている。言っていることとやらうとしていることが反対。『納税義務』などと言って、今、若い人の4割は非正規で、納税も結婚する経済力も余裕もない。男性は自信がないから嫁をもらえない。その辺をどうしていくかを考える必要がある。地方としての声を上げていって、軌道修正を迫るようなことをやっていかないと、いつまでたっても今の状況が続いていのではないかと思う。(意見)</p> <p>⑥スギ、ヒノキの活用について、例えば圧縮したり、家具に使ったり、山林の持ち主の所得を上げるような施策をおもしろい。また、林業を入れるなど、そのような施策をしていただきたい。農業でも今、シカ、インシシ、アナグマ、アライグマなどにより、林業も皮を剥かれたり、木を剥かれたりして、ほとんど使物にならない。野菜を作っても、同様である。電気牧場をやっても飛び越えられる。そういう対策をやって、農家の所得を上げる。そのような施策で農林業の振興をやらしてもらえば、少しずつ変わっていくと思う。</p> <p>⑦いらなくなったらいつでも首を切られる非正規の社員はたくさんいる。市の方も事業所に正規社員を増やすような働きかけをしてほしい。また、将来的には5人に1人が認知症になると言われている。それでボケないような活動も高齢者の方を公民館に集めて、コミュニケーションの場を作って毎月1回やっている。新聞にも週に1回以上コミュニケーションする人と月に1回以上する人を比較すると、病気になる率も死亡率もかなり週に1回以上の方が低いとあった。そういうこともあるので、この中に高齢者はどうあるべきか、というのをも一つ対策として、必要じゃないかと思う。高齢者はこうあるべきかというモデルも示していただきたいと思う。(意見)</p> <p>⑧若い女性は、学校を出ても日田に住みたくないと。言う。やはり若い女性が魅力を持つようなまちづくり、10年先20年先のことを考えた行政、総合戦略を作っていたらいいと思う。特に女性の場合、日田市に出生の助産金がないと思うが、例えば一人の方が出生されたとき20万円くらい掛かると思うが、10万円助成しても500人なら5千万円、予算も厳しい中だが、若い女性を大事にした戦略がないといけないと思う。(意見)</p> <p>⑨国が示した4つの政策は、当然考えなければいけないが、それに加えて日田市独自の考え方が出るといいと思う。例えば、「こういう視点で若い人の結婚できる環境を整えよう」とあると、かなりやりやすくなる。日田市はさきを向こうとしているのか、今、みんな困っている。もっと分り易いと、「こういうことができる」、「あんなことができる」というふうになる。それからお年寄りの力、日田市はこの老人力を</p>	<p>思う、多い方がいいとか、少ないと悪いということではないと思う。労働生産人口、15歳から64歳が確保できなくなるという意見があるが、実際は、高校や大学に行っている。だから出生人口の年齢の定義がずれている。70、75才まで働けるパワーを持っている。やはり、一生涯で生まれた土地で安心して暮らしていくということが一番大切な部分だと思います。</p> <p>⑥間伐とか造林、皆伐をするための補助金を上乗せして進めたりとかも事業の中で行っている。そういう事業は森林組合がやっており活用していただきたい。農作物被害の対応についても稲わらを市の方で準備し、猟友会等に貸しており、利用していただきたい。インシシやシカの個体数を減らす、捕獲の報奨金もある。また、電気牧場については市の林業振興課の方で補助金もある。何かあれば役所の方に声をかけていただきたい。材についても、木づくり促進事業として、日田材を使った方には35万円分の木材を提供するなどの事業も行っている。希望等あれば、工務店等に相談して、日田にあるものを日田の人に使ってもらって、地産地材のそういう生活になっていって、少しでも利用していただきたいと思っています。</p>	<p>策として一つだけで済む問題ではないと思います。</p> <p>④個人番号カードは、住基カードとの関連があるのか。</p> <p>⑤個人番号カードは、個人ごとではなく、一軒に一枚というふうな気がする。(意見)</p> <p>⑥創生の創はクリエイティブという意味だから、無いものから形を作るという意味。ということは、発想を既存のものではなく、発想の転換を言ったが、そういうことで考えていただきたい。その一つに、提案であるが日田市内にないものを作れば集まる。それで一番いいのは、予算を考慮し、気球が飛行船を購入して、一日一回日田市内を回る。それに何かを書く、インターネットにしても、広報も読まない。いかに伝達をうまくするか。「結婚をしましょう」とか、書けば効果がある。(意見)</p>								

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他	
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応
			<p>活かして欲しい。65歳で老年寄りというのはもったいない。75歳くらいまではしっかり働ける。働いてもらった結果としてその人が介護も受けず、元気なベストであり、産業の部門と横串で差したような政策を具体的に示していただきたい。</p> <p>日田市は、福岡のベッドタウンくらいあってもいいくらい交通の利便性を高める必要があると思うが、高速が通ってから後は何の次の方向へいっていない。今はバスが主軸になっているが、JRの高速化、高機能の車両を投入したらもっと安全に行けるので次の戦略には十分検討していただきたい。</p> <p>特に、三花地域は日田市の中でも利活用のできる、利便性の高い土地柄であるから、日田市としてもプロジェクトを組んでも取り組んでもらいたい。もっと戦略的に土地を有効活用できるような検討をお願いしたい。</p>	<p>湯布院の森号は、博多から日田まで71分、71分ということは通勤圏内であり、先日、通勤実態調査も行ったところですが、これら一つ一つの大きな戦略になるので、検討していきたい。また、併せて、住みやすい日田市をつくって行く必要があると思っており、ご協力をお願いしたい。</p> <p>土地の有効利用については、国道212号の4車線化と日田山国道路の整備も始まっている。そのような中で情報交換をしながら進めさせていただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしたい。</p>								
朝日(26)	7月29日(水) 19:30～21:00 朝日公民館	<p>①各地域の実情が24地区からでそれを基に、次のビジョンを考えていくのだと思うが、どれくらい反映されているのか疑問である。(意見)</p> <p>②人を増やす為には、企業誘致と大学誘致だと思う。それについて日田市が今まで努力しているのかわかりたい。今もやっているのか、諦めているのか。</p> <p>③そういう話ではなく、何年後に一つ企業をもって来たとか、大学を一つ誘致するとか、みんなの前で言っていたいて、それに向かってやっていただきたい。結局やってもない。日田市には夢や目標を出してやってもいい。日田市には夢や目標がない。目標があればそれに向かって一直線に進んでいける。そこに若者がついてくる。日田市も目標を持って、とにかくスローガンを出して、5年後に結果を出すんだという、それをお願いしたい。小さいことは今まで通りやっていくしかない。</p> <p>④5年も10年も前から、ずっと話しているが、そういう政策は何も打っていない。例えば片道の通行費を出すとか、とりあえず、日田市が何か目標を決めて、それに向かってやってもらいたい。出来ないなら出来ないと言えたい。(意見)</p> <p>⑤寿通りの空地の計画は断念したことに賛成だが、あの計画は、市が業者に委託して計画を作った。その後、自治会や商店街の代表者等を集めて意見を聞いた。出された案は、業者が作った案。断念したことは良かったが、企画料は払わなければいけない。それは丸々ドブに捨てるようなもの。今回、日田駅前計画があり市議会も通って、1千万円の予算がついている。市の職員が本来プロとしてやらなければいけないことを企画会社に丸投げしている。依頼して任せるとは市職員のプライドをもって仕事をし、市が責任をもってやってもらいたい。空き店舗の補助は、いろいろやっただが、結局止めて空き店舗になってしまう。こういう個別の対策では意味がない。駅前の広場からアミューズ、寿通り、ここをどういう街にするかというコンセプトを作ったうえで関係者を集めて話し合いを聞いていけば、立派な街づくりが出来ると思う。高校生が買い物に行く場所もない、老人も集まる場所がない。そのためにあそこをどうするかということを考えてやっていくべき。子育て支援とか言っているが、子どもが思い切って遊べる児童公園さえない。いくら結婚して子どもを産んでと言っても遊び場もない所に人は集まらない。また選挙の投票率が悪いのは、投票場に行く手段がない高齢者がいることをどうするか考えていかなければならない。(意見)</p> <p>⑥地方創生ということで、さあ何かアイデアないですか、と言われても中々出ない。何か市で大きなキャッチフレーズを出せば、市民が市はこういう方向に行っているんだという意識が働く、そうするとそのためにこんなことをしようとか、色んな意見が出てくると思う。(意見)</p>	<p>①マイナンバーで個人情報か、個人の資産や健康問題、学歴の問題が広がって漏洩してしまうのではないかと不安になる。明確にそうでないことを否定できるのか。</p> <p>②企業誘致は企業立地推進室が、企業が求めるもの、市として提供できる条件を整合しながら話をしています。大学誘致は、子どもの数が減っており、経営も難しいので無理ではないかと思っています。しかし、日田市は、林工の林業科もあり、そこで学んだ子ども達を少しでも日田に留めるべく、また日田に帰ってきてもらうため、日田には林業試験場もあり、そういうのを活用できないかなど、色々県等とも協議を進めています。</p> <p>③専門部会でも企業誘致が無理なら福岡は通勤圏内であり、時間を短縮する方法をとってほしいなど、交通の面等の話をしています。</p>	<p>※特になし</p>	<p>①返納品相当額を指定する施設に寄付できないか。</p> <p>②返礼品なら指定する施設に送ることはできるが金銭を市から施設に必要だと思ふ。対応を考慮してもらいたい。災害後の対応でボランティアであった時に市と社協の窓口が別々なので窓口は一つにしてほしい。</p>	<p>①防災の窓口に伝える。 【別紙 対応方針等一覧表 NO3に記載】</p> <p>②計画ができたら確認して主管課へ伝える。 【別紙 対応方針等一覧表 NO9に記載】</p>						

平成27年度 協働のまちづくり出前懇談会総括表

市民参加総数 568人(1地区あたり24人)

区分	地区名 (参加人数)	開催日時 及び場所	「日田市版 総合戦略」等		マイナンバー		空き家バンク		ふるさと納税制度		その他		
			主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	主な質問・意見	回答・対応	
			<p>⑦市民の方が必要ですと言うが、まず市役所の職員600人が現状を認識し、動いて欲しい。また、同じような規模の市と比べても日田市の職員数は多い。なんでそんなに多くないといけないのか、多くてもいいが、地域で活動等していれば何も言わない。日田はやはり『水郷日田』、『日田杉』、水、林業をベースにした活動しかできない。企業誘致しても、金がなくなれば出て行く。日田の土地でできないことを一歩ずつやっていき全体でやっていくしかない。(意見)</p> <p>⑧『つえ絆くらぶ』は職員が自分の住んでいる地区をどうにかしなければ上津江、中津江がなくなるといふことで、立ち上げたんだらうが、これについて市は携わっているのか。</p> <p>⑨どここの地区でも老人が増えていくので、何人か有志的な人がいれば、地区の方はフォローするはずであり、カラを破ってもらいたい。実際やってる人の話を聞いてみたい。</p> <p>⑩企業誘致があるが、日田市内でも優秀な企業が多いので市としても雇用の創出をしてもらいたい。つえエービーなどもっと大々的に売り出していくフォー、行政にしかできないものをやれば、特長のある企業を大きくしていくのも責務ではないか。</p> <p>⑪私の地区にも一人暮らしの高齢者がおり、家の前の草刈もできない。シルバー人材センターに頼むと高い、有償ボランティア制度の補助があれば何か活用して、そういう独居老人の方に提供できる制度があるか。</p> <p>⑫いま、市が助成しているのは、つえ絆クラブだけか。</p>	<p>⑧3年前に設立、小規模集落対策がメインだった。72人の会員でボランティア、支援する人も会員になっています。市から運営資金70万円を支援しています。</p> <p>⑨つえ絆クラブがどんなふうに行っているのか、ヒントになるものがあると思います。地域おこし隊も入っていますので話を聞きたいようであればお知らせください。</p> <p>⑩つえエービーについては、サンダイコーが大きな販売網や色々な開発力をもっています。ワサビ、ユズ、山椒を強化したいと工場の増設も行っていきます。ユズについては、40kgの生産があるが、サンダイコーの販売網を使えば100kgまではOKであり、雇用の場にもつながり、地域のものを使ってそれを売れば、地域のPRにもつながる、市としてもそういう支援は行っています。</p> <p>⑪有償ボランティアについてはわからないが、『つえ絆クラブ』については有志の方で立ち上げたものであり、草刈もします。</p> <p>⑫そうです。ただ他の分野ではどうかかわらない。高齢者の地域内での助け合いの仕組みがあるのは、市内はつえ絆クラブだけ。</p>									